

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年二回の消防訓練を行っていますが、地域住民や消防団の参加がなく、地域の連携が十分とはいえない。	地域の住民(区長等)や地域の消防団との避難訓練を実施し、地域と連携した避難訓練を行う。	今年の9月に予定している避難訓練には、地域住民、地域の消防団の方に参加して頂き、避難訓練を行う。	6ヶ月
2	26	モニタリングの評価が、一つの目標に対して個別になっており、具体的ではあるが分かりにくいモニタリング評価となっている。	モニタリング評価の記載方法を見直し、具体的にかつ分かりやすいモニタリング評価が出来るよう検討する。	モニタリング評価の記載方法の見直しを行い、出来れば一枚の用紙に具体的に分かりやすく表記出来るよう作り直す。	3ヶ月
3	2	地域に密着していくグループホームとして地域住民との関わりが、より密に関わりが保てるよう検討する必要がある。	地域で一人で暮らしてある高齢者の安否確認など、地域で抱えている問題を地域密着型のホームとして、私たちに何が出来るのかを検討していく必要がある。	運営推進会議やホームの行事などには、積極的に地域住民の参加を促し、可能であれば一人暮らしの高齢者に対しての声掛け(要検討)などを行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。